



TITLE:

表紙・投稿規定・編集後記・目次
・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・編集後記・目次・裏表紙ほか. 物性研究 1967, 7(6):
545-545

ISSUE DATE:

1967-03-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/85984>

RIGHT:

昭和42年3月20日発行（毎月1回20日発行）
物性研究 第7巻第6号

vol. 7 no. 6

物性研究

1967 | 4

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにしてください。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は 400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシヤの指定を忘れないように。oとaと0(ゼロ), uとnとrr, cとeが一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 図の縮尺はいたしませんから適当な大きさに画いて下さい。
6. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により現金で前納していただきます。
P: 400字詰原稿用紙による頁数
X: 別刷所要部数
別刷代 = $\frac{3}{4} X P$ 円
7. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにしてください。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は 400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシヤの指定を忘れないように。oとaと0(ゼロ), uとnとrr, cとeが一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 図の縮尺はいたしませんから適当な大きさに画いて下さい。
6. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により現金で前納していただきます。
P: 400字詰原稿用紙による頁数
X: 別刷所要部数
別刷代 = $\frac{3}{4} X P$ 円
7. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

せん。後任は同じく刊行会の和田さんをお願いすることになり、2月24日会計引継を兼ねささやかな送別のお茶の会をしました。須田さん、長い間御苦労様でした。

物性研究の購読者は僅かながらも増しつつあり、今度からは毎月10部増刷することになりました。先ずは喜ばしい事でしょうが大体物理屋の数は年々非常な勢で増えているのですから、この程度の増加で喜ぶのは早計かも知れません。

地方編集員より実験家からの要望として次のような意見が寄せられました。『実験家がもつと親しめるものにして欲しい。また理論家から実験家への suggestion のようなものを載せてほしい。(具体的には誌面で理論家に呼びかけて、どんな実験をやつて欲しいか idea を募集する)』何とかこの要望を生かしたいものです。皆様からの活潑な御投稿をお願いします。また気軽な「各地だより」のようなものの投稿を地方編集員に依頼することになりました。

(松田)

物 性 研 究

才7巻才6号

1967年3月20日発行

発行人	松田博嗣 京都市左京区北白川追分町 京都大学基礎物理学研究所内
印刷者	倉本作雄 京都市左京区東大路二条上ル
発行所	物性研究刊行会 京都市左京区岡崎徳成町11 有限会社双美社内

せん。後任は同じく刊行会の和田さんをお願いすることになり、2月24日会計引継を兼ねささやかな送別のお茶の会をしました。須田さん、長い間御苦労様でした。

物性研究の購読者は僅かながらも増しつつあり、今度からは毎月10部増刷することになりました。先ずは喜ばしい事でしょうが大体物理屋の数は年々非常な勢で増えているのですから、この程度の増加で喜ぶのは早計かも知れません。

地方編集員より実験家からの要望として次のような意見が寄せられました。『実験家がもつと親しめるものにして欲しい。また理論家から実験家への suggestion のようなものを載せてほしい。(具体的には誌面で理論家に呼びかけて、どんな実験をやつて欲しいか idea を募集する)』何とかこの要望を生かしたいものです。皆様からの活潑な御投稿をお願いします。また気軽な「各地だより」のようなものの投稿を地方編集員に依頼することになりました。

(松田)

物 性 研 究

才7巻才6号

1967年3月20日発行

発行人	松田博嗣 京都市左京区北白川追分町 京都大学基礎物理学研究所内
印刷者	倉本作雄 京都市左京区東大路二条上ル
発行所	物性研究刊行会 京都市左京区岡崎徳成町11 有限会社双美社内

目 次

ボーズ気体中の非線型相互作用.....	西山 敏之 445
臨界溶液における nonlinear shear viscosity.....	山田知司・川崎恭治 452
Spin Density Wave に対する磁場効果.....	山崎 京子 479
講義ノート	
固体物理学 IV	中嶋 貞雄 497
資 料 1	
基研長期研究計画, 短期研究計画	522
資 料 2	
研究部員会議議事録	528
ひ ろ ば	
日米科学協力について	名古屋物性若手グループ 539
プレプリント案内	535
ニュース	537
編集後記	544

目 次

ボーズ気体中の非線型相互作用.....	西山 敏之	445
臨界溶液における nonlinear shear viscosity.....	山田知司・川崎恭治	452
Spin Density Wave に対する磁場効果.....	山崎 京子	479
講義ノート		
固体物理学 IV	中嶋 貞雄	497
資 料 1		
基研長期研究計画, 短期研究計画		522
資 料 2		
研究部員会議議事録		528
ひ ろ ば		
日米科学協力について	名古屋物性若手グループ	539
プレプリント案内		535
ニ ュ ー ス		537
編 集 後 記		544